令和5年度　学校経営方針

松戸市立新松戸南小学校

学校教育目標

「心豊かに（笑顔・スマイル）・進んで学ぶ（夢・ドリーム）・元気な子（力・エネルギー）」

基本方針

本校のこれまで培ってきた良き伝統を継承しつつ、新学習指導要領の趣旨を踏まえ、子どもたちがよりよい社会と幸福な人生を主体的に切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるよう、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成を目指し、生涯をたくましく生き抜く力を確実に身に付ける。

質の高い教育のため、働き方改革を一層進め、ウェルビーイングを大切にし、教職員自身が健康で元気に教育活動に邁進できる持続可能な職場風土を確立し、チーム学校のもと「安全で安心な学校」「地域・家庭と連携・協働する学校」を土台とし、組織マネジメントを生かした「学級経営の充実」「授業の充実」を図り、子ども、教職員、保護者・地域の誰にとっても「楽しい学校」づくりを目指す。

目指す教職員像　信頼される教職員

◎子どもと学校を愛する教職員

〇責任感と協調性を持ち、互いに高め合える教職員
〇専門性を身に付け、成長し続ける教職員
〇心身ともに健康で、明朗・快活な教職員
〇不祥事を起こさない教職員
〇業務改善への意識が高い教職員

しっかり　あそべ
あ：挨拶・返事
そ：掃除
べ：勉強（体力も含む）

1　次年度の重点

◎例年通りではない創意工夫された教育活動

・新型コロナウイルス感染症ガイドラインに則った教育活動
・マスク着脱の臨機応変な指示
・感染状況に合わせた行事や集会活動の実施
・例年通りではない教育活動の展開

◎タブレット端末（ＩＣＴ）の効果的な活用とわかる授業の推進

・主体的対話的で深い学びの実現
・個別最適な学びと協働的な学び
・不登校・病気療養等の児童、特別支援学級の児童への効果的な活用

◎組織マネジメントを生かす

・学団・学年での指導（生徒指導・学習指導）
・学年活動や学年学習を積極的に取り入れる。
・教科担任制や交換授業の積極的な導入

◎社会に開かれた教育課程

・地域・保護者ボランティアの積極的な人材活用
・地域・保護者への積極的な学校公開

◎カリキュラムマネジメントによる教育活動

・SDGｓ（ESD）を意識した教科横断的な学習活動
・言語活用科日本語分野の教科横断的な活用
・各教科指導においての教科横断的な応用・活用

◎安全安心な学校づくり

・これまで培ってきた安全教育の成果を生かした指導の継続
・ＫＹＴ(危険予知トレーニング)の充実
・実効性のある避難訓練・安全指導の充実

◎読書活動の充実　学校評価児童「進んで読書」８０％

・隙間時間の読書の推進（マイブック）
・教科学習での学校図書館活用
・タブレット端末と学校図書館を併用した個別最適な学び
・市立図書館と図書館司書、保護者ボランティアとの連携

◎体力向上の推進

・全国平均より低い傾向にある本校の体力水準の向上
・行事と連動させた適時の体力向上計画

２　資質能力の育成　学校評価児童「学校は楽しい」９５％

(1)コミュニケーション能力の育成

○基本的な挨拶　学校評価児童「自分から挨拶する」９０％

○認め合う学級経営・授業の実践
○生徒指導の３機能を生かす（自己決定、自己存在感、共感的な人間関係）
○言語活用科日本語分野や道徳の活用
○WEB Q-Uやいじめアンケートの分析・活用
○コミュニケーションの場の設定

(2)基礎・基本を身に付けた子の育成（語彙力・計算力・体力の育成）

○学習規律の確立
　・忘れ物をしない・時間を守る・座り方・机上の整理・鉛筆の持ち方・返事の仕方・発表の仕方
　・話の聞き方・ノートの取り方・話し合いの仕方
○読書活動の充実
　・読書の推進・マイブック・図書室と図書館司書の活用＝時間割に明記
○ＩＣＴの効果的活用
○体験的な活動の重視（出前授業やゲストティーチャー、校外学習の充実等）

○学力テストや全国学力学習状況調査の有効活用
○運動量の確保＝教科体育の工夫・休み時間の確保と外遊びの奨励・部活動の充実・体育行事の工夫

体力テスト結果の有効活用　学校評価児童「元気に遊び運動する」９０％

○食育の充実（栄養士との連携、学級活動の工夫、給食指導の工夫）

学校評価児童「給食は残さず食べている」８０％

(3)学習したことを活用できる子の育成（伝え合う力、危険予知・危険回避能力の育成）

○主体的対話的で深い学びの実現
○言語活動の充実＝各教科や教育活動全般で
○言語活用科の確実な実践と他教科での活用
○振り返りの時間の確保（この時間で何ができるようになったか、何を学んだのか）

(4)自分と友達を認められる子の育成（自己肯定感の育成）

○夢やめあての明確化
○特別支援教育の充実
・ユニバーサルデザインの視点
・けやき、もくれん学級との交流
・個別指導計画・支援計画の有効活用
○道徳教育の充実（体験的学習、考え議論する道徳の展開）
○長所を伸ばす指導＝短所ばかり目を向けない
○教育相談の充実
○キャリア教育の充実
○心が通う環境づくり

※土台として（「安全・安心」「地域・保護者との連携・協働」）

①学級経営・生徒指導・特別支援教育・キャリア教育の充実
②教職員の和の構築、信頼される教職員の育成
③積極的な教育活動公開と交流＝開かれた学校づくり
・ゲストティーチャー・毎月保護者来校の機会・ホームページの充実・地域行事への参加
・父母と教職員の会の充実・民生児童委員との連携・学童との連携
④安全管理の徹底・安全教育の充実